



神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

◆映画『ハウ』の撮影協力◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの米山です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。

さて、8月19日から上映されている田中圭さん主演の映画『ハウ』について、実はとあるご縁がきっかけで神奈川中央交通が撮影協力をさせていただくことになりました。



私の義理の兄である故・佐々部清監督がまだ元気だった頃、映画制作でタッグを組んでいたのがプロデューサーの臼井さんという方でした。私自身、佐々部を通じて臼井さんともご縁をいただくようになったのですが、実はそんな臼井さんから去年の夏頃に突然一本の電話が掛かってきました。

その電話は撮影協力の依頼でした。この映画『ハウ』に臼井さんは全体の調整をするラインプロデューサーという形で関わっていました。そして、この『ハウ』は横浜が舞台の物語で、そこでバスが出てくる場面があり、当初は横浜市営バスさんに協力をしていただく予定でした。ところが、そのバスが出てくる場面の風景が市内になく、都内の多摩で撮影が行われることになりました。そして、横浜市営バスさんに協力の依頼をしたところ、多摩で路線バスを走らせることはできないと言われてしまったらしく、そこで私に電話が。神奈中バスさんに協力してもらえないだろうか？と撮影協力の依頼があったのです。



私が即答できることではなかったのですが、運輸部門に確認をしてみますと伝え、電話は切りました。その後、運輸部門に確認をすると、最終的な判断をするのは広報部門になるとのこと。臼井さんからメールで送ってもらった映画の概要がわかる資料を広報部門に送り、そこから直接やり取りをしてもらい、最終的に神奈中バスとして撮影協力ができることになりました。(2枚目へ→)

(続き→) 実際に撮影が行われたのが今年の10月30日。私はその日、別の用事で撮影現場に行くことはできなかったのですが、丸一日撮影が行われたらしく、上映される映画を楽しみにしていました。

先日、映画『ハウ』が公開され、8月21日に映画館に見に行きました。映画が始まってすぐバスのシーンが数秒あり、他にも田中圭さんが乗っているシーンが数秒ありましたが、丸一日がかりで撮影をして実際に使われるのはわずか数秒ということで、やっぱり映画制作って大変なんだなあと思いました。

映画の終わりに流れるエンドロールの中で撮影協力をした企業の名前も出てきます。神奈中の名前も出るかなと思い、注意して見ていたのですが、いかんせん、字が小さくて見逃してしまいました。また、パンフレットにもエンドロールと同じく、スタッフさんや協力企業の名前が記載されるページがあるのですが、そのパンフレットも買い忘れてしまい、名前が出たのかどうかわからずじまいでした。

ただ、『ハウ』を見終わってから、佐々部監督のご縁で知り合ったエキストラの方に「臼井さんがプロデュースされた映画『ハウ』を見てきました」とLINEを送ったところ、なんとパンフレットの写真付きで「名前が出ていましたね」と返信が。さらによく見ると、神奈中のロゴだけでなく、その数行下に「米山仁」の名前が！びっくりしました。私は臼井さんと広報部門を繋いだだけなのに、名前を載せていただけるなんて思ってもいませんでした。

これはもう一度確認をしに行くしかないと思い、妻を誘って改めて見に行ってきた。エンドロールをより注意して見ていると、ありました！神奈中のロゴとその数行下に私の名前も！その後、パンフレットも購入して確認。妻も驚いていました。

臼井さんからの一本の電話から始まった撮影協力。縁というのは本当にわからないものだったのと同時に、人様との繋がりはこれからも大事にしていこうと改めて思った出来事でした。

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

【発行元】

 株式会社
神奈中情報システム

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町3番1号

平塚 MNビル11階

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム



大森



米山